

## 第2回 とよた歴史検定

# 初 級

時間 10時30分～11時30分 (60分)

### [ 注 意 事 項 ]

1. 監督の指示があるまで、問題用紙と解答用紙に手を触れてはいけません。
2. 問題は **1** から **50** までです。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 「始め」の合図で開始し、「止め」の合図があったら解答の記入を中止してください。
5. 印刷が不鮮明である場合には、挙手をして監督の指示に従ってください。なお、問題についての質問には一切応じません。
6. 解答用紙の回収は、監督の指示に従ってください。



選択問題は解答用紙の該当記号に○をつけて下さい。

1. 豊田市内では、縄文時代以前の旧石器時代に人々が暮らしていたことがわかる、ある物が見つまっている。ナイフ形、尖頭器、削器などの多様な種類があった。次のうちどれか？

ア：土器                      イ：鉄製品                      ウ：石器                      エ：木製品

2. 愛知県内における最古の縄文土器は豊田市の遺跡で発見された。その遺跡は、次のうちどれか？

ア：水汲遺跡（下川口町）                      イ：酒呑ジュリナ遺跡（幸海町）  
ウ：寺部遺跡（寺部町ほか）                      エ：北貝戸遺跡（桑田和町）

3. 豊田スタジアムの近くには、発掘調査時の状態で縄文時代の竪穴建物の跡が見学でき、復元した竪穴建物を見ることができる公園がある。この公園の名前は、遺跡名をとって名づけられたが、その遺跡の名称は、次のうちどれか？

ア：寺部遺跡                      イ：森町遺跡                      ウ：縄文遺跡                      エ：曾根遺跡

4. 写真は、足助地区にある今朝平遺跡から発見された、縄文時代の人が作ったものである。その多くは体の一部を欠き、女性の体を表現し、再生や豊穡の祈りを込めて作られたと考えられている。今朝平遺跡から出土したのも、腕や足の一部が欠け、女性の妊娠した際の体を表現している。この名称は次のうちどれか？



ア：埴輪                      イ：土偶  
ウ：ポニョ                      エ：石棒

5. 足助地区の木用遺跡から、縄文時代後期の大人の人骨が発見された。この人骨には、縄文時代の人々が成人になるための儀式として行っていた、ある風習のあとがみられる。その風習とは次のうちどれか？

ア：刺青（いれずみ）                      イ：抜歯（ばっし）  
ウ：お歯黒（おはぐろ）                      エ：飾り爪（かざりつめ）

6. 写真は、弥生時代の木製農耕具の1つで、収穫した稲を脱穀するために使われた道具である。この名称は次のうちどれか？

ア：臼（うす）                      イ：杵（きね）  
ウ：鍬（くわ）                      エ：鋤（すき）



7. 写真の土器は、上郷地区の川原遺跡から出土した。尾張地域など伊勢湾周辺を中心に発見されていて、土器の表面に赤色顔料（ベンガラ）を塗り、橢円描文をえがく特徴をもつ。何時代の土器か？

ア：旧石器時代      イ：縄文時代  
ウ：弥生時代      エ：古墳時代



8. 写真は、昭和46年（1971）に、手呂町での宅地造成中に偶然発見された弥生時代の銅鐸で、現在は豊田市郷土資料館で展示している。この銅鐸の高さと重さの組み合わせのうち、適当なものは次のうちどれか？

ア：高さ約98cm、重さ約20kg  
イ：高さ約135cm、重さ約30kg  
ウ：高さ約32cm、重さ約5kg  
エ：高さ約60cm、重さ約60kg



9. 豊田市内では、高橋地区の南山畑遺跡から、弥生時代の終わり頃に使われたと考えられる鉄製の矢じりが出土した。次の写真のうちどれか？

ア



イ



ウ



エ



10. 古墳時代には、亡くなった首長を埋葬する大きな墓である古墳が築造された。現在豊田市内で確認されている古墳の数は260基以上あるが、市内で一番多い古墳の形は、次のうちどれか？

ア：前方後円形      イ：円形      ウ：五角形      エ：八角形

11. 猿投地区に所在する池田1号墳（県指定史跡）は、1辺1m以上の巨石を使用した西三河地方最大級の横穴式石室をもつ。この古墳の横穴式石室の写真は次のうちどれか？

ア



イ



ウ



エ



12. 下の（ ）にあてはまる単語は次のうちどれか？

豊田大塚古墳は、昭和38年（1963）に発掘調査され、横穴式石室からは、写真のような装飾須恵器をはじめ、鏡・玉類・耳環・刀・馬具など多量の副葬品が出土した。墳丘は愛知県の史跡に指定され、出土品は（ ）に指定されている。



ア：国宝

イ：市指定文化財

ウ：重要文化財

エ：登録文化財

13. 写真は古墳時代のものである。昭和48年（1973）、猿投地区の加納町・猿投町の上ノ段遺跡付近の畑から中学生が発見した。祭祀儀礼のために使われたものと考えられる道具である。この道具は考古学では何と呼ばれているか？

ア：恐竜石

イ：ちよんまげ石製品

ウ：子持勾玉

エ：バナナ石



14. 下の（ ）にあてはまる単語は次のうちどれか？

矢作川の左岸、平戸橋の東方段丘に、南北300mにわたって8基の古墳が築かれており、（ ）と名付けられている(市指定史跡)。写真は、古墳群の1つ、8号墳の横穴式石室である。この場所は、かつて三河湾からさかのぼる矢作川の水上交通と、信州（長野県）とつながる陸上交通との中継点にあたる地点であった。



ア：馬場瀬古墳群

イ：平戸橋古墳群

ウ：勘八古墳群

エ：青木原古墳群

15. 旭地区杉本町には、県下最大（樹高4.5m、胸高囲11.7m）のスギの木（国指定天然記念物）がある。神社の創建年代である平安時代の貞観年間（859～877年）に植えられたことから、杉本の貞観スギと呼ばれている。この木がある神社は次のうちどれか？

ア：拳母神社                      イ：神明神社  
ウ：足助神社                      エ：菅原神社



16. 写真は、奈良時代の平城京跡から出土した、延暦12年（793）の瓦である。現在の豊田市域の一部が位置する、この地方を示す文字が記されているが、下の（ ）にあてはまる地名は次のうちどれか？  
「参河国（ ）郡 拳母郷」

ア：賀茂                              イ：碧海  
ウ：設楽                              エ：高橋



17. 豊田市内の野見神社、猿投神社、射穂神社、灰宝神社、広沢神社、野神社、兵主神社、糟目春日神社らは、平安時代の延長5年（927）に完成した法律書である『延喜式』に名前が記載されている。この『延喜式』に記載のある神社のことを、何というか？

ア：内式社                      イ：社内式                      ウ：式内社                      エ：史記社

18. 下の（ ）にあてはまる語句は次のうちどれか？

足助地区綾渡町の平勝寺境内では、毎年8月に国指定重要無形民俗文化財に指定された行事「綾渡の（ ）と盆踊」を行っている。

ア：地念仏                      イ：夜念仏                      ウ：まつり                      エ：百万遍

19. 大宝元年（701）に大宝律令が制定され、律令体制が整備されていった。全国は五畿七道に分けられ、現在の豊田市あたりは、東海道の中の三河国七郡（のち八郡になる）のうち、大部分が賀茂郡に属した。写真の印章は、賀茂郡内のある郷で用いられていたものとして伝わっている。郷の名前は次のうちどれか？

ア：拳母                              イ：保伊  
ウ：保見                              エ：伊保



20. 鎌倉時代の承久の乱（1221年）後、高橋荘の地頭職となったのは中条氏だが、延慶年間（1308～1311年）の中条景長の時に衣城を築いた。この衣城には別称があるが、次のうちどれか？

ア：七州城                      イ：桜城                      ウ：金谷城                      エ：高橋城



21. 中条氏の菩提寺である「長興寺」で所蔵する掛け軸に描かれている写真の人物は、次のうちどれか？

- ア：豊臣秀吉                      イ：織田信長  
ウ：中条家長                      エ：余語久三郎正勝



22. 写真の屏風は、天正3年（1575）に、武田軍と織田・徳川連合軍が設楽原で激突した長篠の戦いを描いたもので、中央の川を挟み、向かって左に織田・徳川連合軍、右に武田軍が描かれている。織田・徳川連合軍が武田の騎馬隊を迎え討つために用意した主力兵器は次のうちどれか。

- ア：剣  
イ：鉾  
ウ：火縄銃  
エ：弓矢



23. 写真の「榎鳥糸威鎧 大袖付」は、南北朝時代に中条氏が、ある神社に奉納したもので、現在は東京国立博物館に保管されている（複製を豊田市郷土資料館に展示）。その神社は次のうちどれか？

- ア：糟目神社                      イ：猿投神社  
ウ：灰宝神社                      エ：野見神社



24. 写真は、真弓山の山頂を本丸として、戦国時代に鈴木氏が築造した山城である。発掘調査の結果をもとに、城跡公園として整備され、現在は往時の姿が復元されている。この城跡公園の名称は次のうちどれか？

- ア：香嵐溪城                      イ：飯盛山城  
ウ：市場城                        エ：足助城



25. 現在の豊田市域にあった江戸時代の藩の名前として間違っているものは次のうちどれか？

- ア：拳母藩                      イ：三河藩                      ウ：伊保藩                      エ：岡崎藩

26. 徳川家康に仕え「槍の半蔵」と言われた人物で、初代尾張藩主徳川義直の家臣となり寺部を治めた写真の人物は次のうちどれか？

- ア：本多忠利                      イ：足助重範  
ウ：渡辺守綱                      エ：徳川親氏



27. 徳川家の始祖である松平家の菩提寺は次のうちどれか？

ア：随応院                      イ：長興寺                      ウ：観音寺                      エ：高月院

28. 天正7年（1579）に加茂郡則定城主の長男に生まれ、二代将軍徳川秀忠に仕えたのち出家し布教活動を行った人物は次のうちどれか？

ア：行基                      イ：鈴木正三                      ウ：風外                      エ：内藤政苗

29. 三河代官として幕府の領地となった挙母・伊保地区などを治めた家の人物で、挙母神社（挙母町）東の堤防を築き、矢作川の洪水を防いだ写真の人物は次のうちどれか？

ア：鳥山牛助精元  
イ：本多忠勝  
ウ：三宅康貞  
エ：田中吉政



30. 「挙母には過ぎたるものが二つある。大手御門と海老名三平」といわれるが、大きくて有名だった大手門はどこか？

ア：七州城                      イ：足助城                      ウ：桜城                      エ：猿投神社

31. 挙母藩にあった崇化館について書かれた以下の文章のうち、間違っているものはどれか？

ア：内藤家二代学文が建てた藩校である。  
イ：七州城内に作られた。  
ウ：商人や農民の子どもが学んだところである。  
エ：漢学、算学、武芸などを学んだところである。

32. 現在は資料館として利用されている足助の中馬館は、大正元年（1912）に建てられ、愛知県指定有形文化財となっている。元は何の建物だったか？

ア：銀行  
イ：郵便局  
ウ：病院  
エ：学校





33. 天保7年（1836）に、凶作と米価の高騰に苦しんだ農民が一揆を起こした。茅原村（豊松町）から始まった一揆は、勢力を増し、このうち1隊は挙母城下に向かおうとしたところで鎮圧され、獄門・遠島・過料などの処分を受けた農民は1万人を超えた。この一揆は何とよばれるか？

ア：三河一揆      イ：挙母一揆      ウ：加茂一揆      エ：飯野八兵衛事件

34. 天明5年（1785）に完成した七州城（現在の豊田市美術館周辺）は7つの国が見渡せることから命名された。7つの国は、三河、信濃、尾張、美濃、伊勢、伊賀（一説では遠江）とあとひとつはどこか？

ア：飛騨      イ：近江      ウ：駿河      エ：河内

35. 「麗子像」で知られる洋画家・岸田劉生の父親である岸田吟香は豊田市にゆかりのある人物である。岸田吟香について書かれた以下の文章のうち、間違っているものはどれか？

- ア：挙母藩の儒官として崇化館で教えた。
- イ：剣術師範として挙母藩に招かれ、城下に道場を開いた。
- ウ：日本初の和英辞書の刊行、新聞記者、目薬の開発販売を行った。
- エ：挙母藩飛地（離れた領地）の美作国出身である。

36. 平成26年（2014）9月、安倍首相の所信表明演説において、幕末から明治にかけて活躍した古橋暉<sup>てるのり</sup>が地方創生のモデルとして取り上げられた。暉<sup>てるのり</sup>は村民に備荒貯穀や「世直し」という品種の米作りを奨励したほか、平田篤胤に国学を学び勤王の志士を応援したが、どこの出身か？

ア：高橋      イ：足助      ウ：稲武      エ：小原

37. 明治時代に滋賀県の西澤真蔵らの出資でつくられた用水は次のうちどれか？

ア：愛知用水      イ：枝下用水      ウ：大井平用水      エ：金山揚水

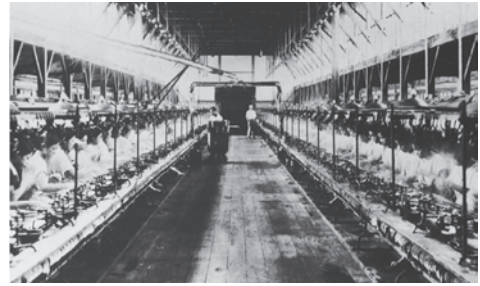
38. 豊田市域に鉄道が走ったのは、知立～土橋間がはじめてであるが、いつのことか？

- ア：慶応3年
- イ：明治19年
- ウ：大正9年
- エ：昭和18年



39. 写真は、大正6年（1917）から昭和56年（1981）まで、現在の産業文化センター（小坂本町）の場所で営業していた工場内の様子である。女性たちはどういう作業をしているか？

- ア：繭から糸を取っている。
- イ：綿の種を取っている。
- ウ：自動車の部品を作っている。
- エ：紙をすいている。



40. 写真の七州城図を描いた人物は、文久元年（1861）に挙母藩士の家に生まれ、明治期には挙母学校に教師として勤めた。霧のロンドンを描いて有名となり「霧の画家」といわれる義雄の兄でもあるこの人物は次のうちどれか？

- ア：藤井達吉
- イ：村上忠順
- ウ：内藤政苗
- エ：牧野敏太郎



41. 第二次世界大戦末期、伊保原の名古屋海軍航空隊から特攻隊が沖縄へ出撃した。この特攻隊の名前は次のうちどれか？

- ア：朱雀隊
- イ：天照隊
- ウ：草薙隊
- エ：白虎隊

42. 豊田自動織機製作所からの申し入れを受け、自動車工場を誘致した挙母町長は次のうちどれか？

- ア：渡辺鈺吉
- イ：中村寿一
- ウ：佐藤保
- エ：西山孝



43. 刈谷の豊田自動織機製作所内に自動車部を設け、挙母町に自動車工場の用地斡旋の申し入れをした人物は次のうちどれか？

- ア：豊田佐吉
- イ：豊田喜一郎
- ウ：豊田利三郎
- エ：豊田英二

44. 豊田市という市名になったのは昭和34年（1959）であるが、それまでは何であったか。市名を書きなさい。

45. 平成27年は「徳川家康〇〇400年」の記念の年であるが、〇〇に入る言葉は次のうちどれか？

- ア：生誕                      イ：初陣  
ウ：没後                      エ：開府（江戸幕府を開くこと）

46. 豊田市近代の産業とくらし発見館は、大正10年（1921）に建てられた蚕業取締所の建物で国の登録文化財となっているが、蚕業取締所とは何をする場所だったか？

- ア：繭から糸を作るところ  
イ：蚕の病気を検査するところ  
ウ：蚕を売るところ  
エ：繭の取引を監視するところ



47. 「おいでんまつり」の起源は「豊田まつり」といわれ、「豊田まつり」は、明治百年を記念して「天王・扇まつり」を受け継いでではじまった。「豊田まつり」が始まったのはいつか？

- ア：昭和5年                      イ：昭和23年                      ウ：昭和43年                      エ：平成2年

48. 平成27年11月28日・29日に第26回全国地芝居サミットが豊田市で開催され、小原・藤岡・石野・旭の歌舞伎保存会と萩野小学校が出演する。歌舞伎保存会のうち、市の指定文化財とされているのは、次のうちどれか？

- ア：小原                      イ：藤岡                      ウ：石野                      エ：旭

49. 現在は公園として親しまれている鞍ヶ池は灌がい用のため池として造られたものであるが、いつの時代に造られたか？

- ア：鎌倉時代                      イ：室町時代                      ウ：江戸時代                      エ：明治時代

50. 豊田市が現在の市域となったのは平成17年（2005）であるが、そのときに合併した町村は、稲武町・小原村・旭町・足助町・下山村と、あとひとつはどこか？

- ア：高岡町                      イ：猿投町                      ウ：上郷町                      エ：藤岡町

